

【公開講座】 ストーリーテリング研修

ストーリーテリングとは・・・

お話，または語りとも言われます。語り手がお話(文学作品)をすっかり自分のものにして(つまりおぼえてしまって)本なしで声によって表現し，それを聞き手に語って聞かせ，聞き手と一緒に楽しむことです。言葉だけを頼りに，聞き手は想像力を働かせてお話を心に描いていくということが，子どもの読書の素地作りに結びつく一つの手法として注目されています。おはなし会で取り入れてみたい，挑戦してみたいと思う反面，なかなか手を出せずにいる方も多いのではないのでしょうか。

研修内容 ☆ 講師による実演を中心に、ストーリーテリングとは何かについてお話しいただきます。

日時 ☆ 平成27年8月1日(土) 10:00～12:00(9:30開場)

会場 ☆ 宮城県図書館 2階 ホール養賢堂(仙台市泉区紫山1-1-1)

定員 ☆ 80名(先着申込み順)

申込方法 ☆ 7月15日(水) 10:00～ 電話で受付いたします。
宮城県図書館子ども図書室(TEL 022-377-8447)まで。



講師 山田仁子(やまだ・じんこ)氏プロフィール

おはなしてんとうむし代表。1973年，地域文庫「どろんこ文庫」を開庫。
1988年，(財)東京子ども図書館「夏季おはなしの講習会」を受講，松岡享子氏の語りに魅了されお話しの世界に入り込み，講習会や研修を受講する。1993年，ボランティアグループ「おはなしてんとうむし」を立ち上げ，図書館や学校などでお話しを語り届ける活動を行っている。

※入場は無料です。

主催：宮城県図書館